高次脳機能障害の地域支援ネットワーク研修会

【当事者体験談 講師プロフィール】

「失語症と写真―言葉を失ってこそ見える光」

○加藤 俊樹(かとう としき)氏

1965年岐阜県生まれ。大学卒業後、出版社勤務の後、映像機器メーカーに転職。47 歳で脳出血を発症し、後遺症として失語症に。写真展「失語症」:2018年PLACE M、玉 川病院、2019年Roonee247 finearts、2021年ギャラリーソラリス。写真集:「失語症」 (Place M、2019) ○米谷 瑞恵 (こめたに みずえ) 氏

1964年東京都生まれ。大学卒業後、出版社勤務を経て、フリーライター。夫(加藤氏) が失語症になったのをきっかけに、52歳で言語聴覚士に。 2022年10月、「こう見えても失語症です」出版

参加申込み

和歌山県子ども・女性・障害者相談センター

障害者支援課 広中 あて

FAX 073-446-0036

e-mail e0404025@pref.wakayama.lg.jp 申し込み締め切り 10月26日(水)

FAXでお申し込みの場合、送付状は必要ありません。 必要事項を御記入のうえ、お申し込みください。 メールでのお申し込みも受付けております。

御氏名(ふりがな) 連絡先	○をつけてください。(支援者の方は、職種と所属をご記入ください。)	
	当事者•家族	
	支援者 (職種:)
	(所属:)
	その他 ()
電話番号		
FAX		
メールアドレス		
*高次脳機能障害の地域支援ネットワーク研修会への参加は初めてですか。		
はい・ いいえ		
備 考		

和歌山県子ども・女性・障害者相談センター 問い合わせ先 障害者支援課:広中

TEL 073-445-7314 FAX 073-446-0036 e-mail e0404025@pref.wakayama.lg.jp